

5.1 2016年度 事業計画書(案)

1 年度目標

重点地域における「クリケットのまち」づくりを進める一方、地域協会を会員とする公益社団法人体制を整える。

2 重点事業

(用語の定義)

国際クリケット評議会:International Cricket Council:以下「ICC」とする。

東アジア太平洋地域:East-Asia-Pacific Region:以下「EAP」とする。

- 「クリケットのまち」における関係強化(普及関連事業)
特に栃木県佐野市、東京都昭島市において、行政、教育、民間などとの関係強化に努める。
- CRICKET BLASTプログラム(佐野市・昭島市)(普及関連事業)
小学校を主なターゲットとして、学校訪問、大会開催等によりクリケットの競技紹介を促進する
- U15/U19リーグ(大会関連事業)
CRICKET BLASTプログラムから成人向け大会に至る選手育成道筋を確立する。
- 東アジアカップの自国開催(強化関連事業)
日本、韓国、香港、中国の4か国が参加する男子東アジアカップを栃木県佐野市で開催し、競技の認知及び理解の向上を図る。
- クリケットコミュニティへの情報発信(組織関連事業)
新しいウェブサイト完成に合わせ、コミュニケーション戦略を実施し、クリケットコミュニティへの情報発信を強化する。

3 事業の実施に関する事項

【普及関連事業】

目的:地域社会において認知度及び体験者を大幅に増加させる。

意義:特に学校を通して、また地域密着型で、認知度及び体験者の増加を図る。普及が進んでいる地域において競技の更なる確立を図るとともに、他の地域への拡大も図る。

事業名	事業内容
「クリケットのまち」における関係強化	・ 特に栃木県佐野市、東京都昭島市において、行政、教育、民間などとの関係強化に努める。
CRICKET BLAST プログラム	・ 栃木県佐野市、東京都昭島市及び神奈川県横浜市において、小学校を主なターゲットとして、学校訪問、大会開催等によりクリケットの競技紹介を促進する: - 授業への導入 - シリーズの開催 - スクールカップ/市長杯の開催 - 教職員研修会の開催 - 教材の開発 - 学習指導要領に関する調査
ジュニアクラブの発展	・ 佐野市及び昭島市のジュニアクラブのプログラムの向上及びメンバーの増加を図る。
佐野社会人リーグ	・ 簡易形式の大会を開催し、佐野市のサポータークラブの会員の交流とクリケットへの理解を深める。
CRICKET FOR SMILES プログラム	・ 東日本大震災復興支援事業として、教職員研修会の実施、教材の提供、大会の開催、東北地域協会の指導者育成支援などを行う。
指導者育成	・ コーチ、アンパイアなどの講習会を開催する。
ボランティアプログラム	・ 策定したボランティア戦略及びボランティアプログラムを試用する。
人材交流	・ ICC、Cricket Victoria、Cricket Australia、Cricket without Borders、MCC との連携により、人材交流を促進する。
ウェブサイト及びソーシャルメディア	・ 新しいウェブサイトの完成に合わせてメディア戦略を実施し、広報活動を強化する。



【大会関連事業】

目的: 強固な大会構造を構築し、競技人口を増加させる。

意義: 競技人口を増加させることで、より多くの人々の生活やコミュニティを幸せで豊かなものにし、人材を豊かにしする。また、競技の商業的価値を高めることで、競技への投資を伸ばす。

事業名	事業内容
全国大会の開催	<ul style="list-style-type: none"> 男子、女子、大学、U19、U15 の各カテゴリーの全国大会を開催する。 特に U15 や U19 世代の大会整備に努める。
ジャパンプレミアリーグ	<ul style="list-style-type: none"> 関東の東西南北の地域協会の選抜チームによるジャパンプレミアリーグを実施する。
大会の発展	<ul style="list-style-type: none"> 各大会の運営を支援する。 特に、関東の東西南北の地域協会によるジャパンプレミアリーグ地域予選の実施を支援する。
グラウンド維持管理	<ul style="list-style-type: none"> 静岡県富士市及び栃木県佐野市のグラウンドの維持管理を実施する。
グラウンド獲得・ハードピッチ設置	<ul style="list-style-type: none"> 各地域、特に東京都昭島市及び千葉県山武市におけるグラウンドの獲得・ハードピッチの設置に努める。

【強化関連事業】

目的: 次世代のファンやプレイヤーをインスパイア(刺激/鼓舞)する強い男女の日本代表を育成する。

意義: 目標・あこがれとなり、競技を魅力的なものにするような日本代表チーム、選手、そして大会を育てることで、認知度、競技参加者及び競技人口の増加を図り、新しい機会を創出する。特に女子日本代表には、世界ランキングで上位を狙う現実的な可能性がある。

事業名	事業内容
強化試合及び国際大会出場	<ul style="list-style-type: none"> ICC EAP 女子大会への日本代表の派遣、男子東アジアカップの開催及び日本代表の派遣、学生代表の海外遠征などを実施する。
育成・強化プログラム	<ul style="list-style-type: none"> 才能あるプレイヤーを発掘し、育成するため、適切な強化プログラムを実施する。 選手の海外留学を促進する。
強化拠点の確立	<ul style="list-style-type: none"> 旧田沼高校運動場を国際試合規格に近づけたために佐野市との協議を進め、国際大会の開催や日本代表の強化拠点に必要な施設の整備を目指す。

【組織関連事業】

目的: 日本クリケット界に、強い、透明性の高い、責任あるリーダーシップを発揮する。

意義: 良いガバナンスと組織運営は、他の全ての戦略の柱の成功を支えるものとなるため、最善のスポーツマネジメント原則に適応させた組織にし、日本クリケット界に強い指導力を発揮する必要がある。

事業名	事業内容
公益社団法人への移行	<ul style="list-style-type: none"> 公益社団法人に移行する。
健全な事務所環境の構築	<ul style="list-style-type: none"> スタッフの研修や事務所環境の改善を図り、組織の効率化を図る。
クリケットコミュニティへの情報発信	<ul style="list-style-type: none"> 新しいウェブサイト完成に合わせ、コミュニケーション戦略を実施し、クリケットコミュニティへの情報発信を強化する。
地域協会の設立	<ul style="list-style-type: none"> 地域協会の設立を支援するとともに、地域協会の運営を支援する。

【財務関連事業】

目的: 収入を増加させることで、事業への投資を伸ばす。

意義: 競技の普及・発展を大きく促進するためには、それを支える投資が必要であり、そのために収入の増加を図る必要がある。

事業名	事業内容
国内スポーツ関係機関との関係強化	<ul style="list-style-type: none"> JOC、JSC などの国内スポーツ関係機関との関係強化に努める。
ICC 助成金	<ul style="list-style-type: none"> ICC 助成金の最大化を図る。